



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社あじかん 上場取引所 東  
 コード番号 2907 URL http://www.ahjikan.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 登  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務推進本部長 (氏名) 樋口 研治 TEL 082-277-7010  
 兼 経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,319	△2.8	△106	—	△31	—	△63	—
25年3月期第1四半期	8,555	2.9	175	—	143	—	70	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2百万円 (△97.1%) 25年3月期第1四半期 96百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△8.32	—
25年3月期第1四半期	9.27	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	17,376	9,349	53.8	1,228.45
25年3月期	17,314	9,453	54.6	1,242.09

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,349百万円 25年3月期 9,453百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	12.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,700	1.1	200	△57.3	180	△56.3	80	△63.1	10.51
通期	36,200	1.7	660	△20.8	630	△36.5	300	△38.6	39.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	7,700,000株	25年3月期	7,700,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	88,961株	25年3月期	88,961株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	7,611,039株	25年3月期1Q	7,611,105株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(四半期連結貸借対照表関係) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) .....	9
(株主資本等関係) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成24年12月の新政権発足以後、経済対策や金融政策の効果などを背景に、景況感に改善の兆しが見られたものの、海外経済の減速による影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明感を払拭しきれない状況で推移いたしました。

食品業界におきましても、長期化するデフレの影響から消費者の節約志向は依然として強く、低価格化による販売競争も激しさを増す一方で、急激な円安の進行に伴い輸入品価格が上昇するなど、業界を取巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは第九次中期経営計画の2年目をスタートさせ、変化の激しい時代に対応するため、第一に「商品の研究開発と技術開発の強化」、第二に「営業基盤の拡充と市場開拓」、第三に「利益構造の改善」、第四に「全社供給体制の強化と効率化」、第五に「経営効率・経営品質の向上」を重点施策とした取り組みを展開しております。

なお、セグメント別では、営業部門におきましては、「ちらし寿司の日」など各種イベントに合わせた販売活動や、既存顧客への深耕開拓を積極的に行ってまいりましたが、競合他社との激しい価格競争などから当社主要顧客であるスーパーマーケットやコンビニエンスストア向けの需要が減少するなど厳しい状況で推移いたしました。

また、中国関係会社工場での生産品や、海外の委託生産品のコスト上昇に加え、円安による影響で仕入原価が大きく上昇し、業績を圧迫する状況となっております。

一方、平成22年12月に新規事業の一環として立ち上げた「ごぼう茶」ならびにその関連製品の売上高につきましても、前年同四半期を上回る状況ではあるものの、当初見込みをやや下回る状況で推移いたしました。

他方、生産部門におきましては、省エネ活動などによる変動費の抑制を図ってまいりましたが、原油価格や穀物価格の高止まりに起因した副材料・補助材料費の上昇に加え、当社主要原材料である干瓢・椎茸の価格が、需給の関係から前年同四半期に比べ大きく上昇しており、製造原価を引き上げる要因となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,319百万円（前年同四半期比2.8%減少）、営業損失は106百万円（前年同四半期は営業利益175百万円）、経常損失は31百万円（前年同四半期は経常利益143百万円）となり、四半期純損失は63百万円（前年同四半期は四半期純利益70百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ62百万円増加し17,376百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ134百万円減少し9,394百万円となりました。主な減少要因は、受取手形及び売掛金の減少263百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ196百万円増加し7,982百万円となりました。主な増減要因は、用地取得に伴う土地の増加、有形・無形固定資産の減価償却の進行に伴う減少などであります。

#### (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ165百万円増加し8,027百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ105百万円減少し6,938百万円となりました。主な増減要因は、賞与引当金の増加211百万円、支払手形及び買掛金の増加107百万円、未払法人税等の減少220百万円などであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加し1,088百万円となりました。主な増減要因は、設備投資などに伴う長期借入金の増加300百万円、リース債務の返済に伴う減少13百万円などであります。

なお、当第1四半期連結会計期間末の借入金残高は、前連結会計年度末に比べ305百万円増加し3,039百万円となっております。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ103百万円減少し9,349百万円となりました。主な増減要因は、為替換算調整勘定の増加102百万円、剰余金の配当による減少106百万円、四半期純損失の計上63百万円などであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.8ポイント減少し53.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間までの業績は、円安の進行による輸入品価格の上昇や、競合他社との激しい価格競争などにより、売上、利益とも当初予想を下回る状況で推移しておりますが、原材料価格や為替の変動など業績に与える流動的な要素も多いため、現時点において平成25年5月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,255,072	1,248,762
受取手形及び売掛金	* 5,247,003	* 4,983,651
商品及び製品	1,966,223	1,953,629
仕掛品	3,232	4,244
原材料及び貯蔵品	760,493	781,611
繰延税金資産	160,848	234,036
その他	287,030	380,141
貸倒引当金	△151,201	△191,645
流動資産合計	9,528,703	9,394,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,587,717	1,580,147
機械装置及び運搬具（純額）	1,109,733	1,094,657
土地	2,960,387	3,140,466
リース資産（純額）	74,473	68,344
その他（純額）	209,954	254,954
有形固定資産合計	5,942,267	6,138,570
無形固定資産		
ソフトウェア	111,746	107,567
リース資産	60,982	55,521
その他	27,098	29,496
無形固定資産合計	199,827	192,584
投資その他の資産		
投資有価証券	756,335	714,312
繰延税金資産	—	377
その他	922,058	980,441
貸倒引当金	△34,366	△43,739
投資その他の資産合計	1,644,027	1,651,392
固定資産合計	7,786,123	7,982,548
資産合計	17,314,826	17,376,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	* 2,568,839	* 2,675,913
短期借入金	2,512,300	2,518,000
リース債務	73,563	67,368
未払法人税等	318,883	98,243
賞与引当金	272,000	483,000
役員賞与引当金	31,117	11,204
その他	1,267,140	1,085,018
流動負債合計	7,043,844	6,938,747
固定負債		
長期借入金	221,000	521,000
リース債務	135,233	121,309
繰延税金負債	13,141	—
退職給付引当金	71,165	63,847
役員退職慰労引当金	329,342	334,637
資産除去債務	46,020	46,162
その他	1,500	1,500
固定負債合計	817,402	1,088,457
負債合計	7,861,247	8,027,204
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,102,250	1,102,250
資本剰余金	1,098,990	1,098,990
利益剰余金	7,153,656	6,983,792
自己株式	△64,300	△64,300
株主資本合計	9,290,596	9,120,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177,696	149,561
繰延ヘッジ損益	—	△8,357
為替換算調整勘定	△14,713	87,839
その他の包括利益累計額合計	162,982	229,043
純資産合計	9,453,578	9,349,776
負債純資産合計	17,314,826	17,376,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	8,555,902	8,319,458
売上原価	6,427,683	6,336,436
売上総利益	2,128,218	1,983,021
販売費及び一般管理費	1,953,039	2,089,915
営業利益又は営業損失(△)	175,179	△106,894
営業外収益		
受取利息	470	334
受取配当金	5,167	7,087
通貨スワップ評価益	9,710	—
長期為替予約評価益	—	58,450
持分法による投資利益	7,190	—
為替差益	—	19,160
その他	9,897	3,277
営業外収益合計	32,436	88,311
営業外費用		
支払利息	8,467	6,261
為替差損	22,049	—
長期為替予約評価損	32,976	—
持分法による投資損失	—	6,411
その他	622	719
営業外費用合計	64,116	13,392
経常利益又は経常損失(△)	143,499	△31,975
特別利益		
投資有価証券売却益	895	—
特別利益合計	895	—
特別損失		
固定資産除却損	3,615	3,242
特別損失合計	3,615	3,242
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	140,779	△35,217
法人税、住民税及び事業税	149,754	93,469
法人税等調整額	△79,513	△65,378
法人税等合計	70,240	28,091
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	70,538	△63,308
四半期純利益又は四半期純損失(△)	70,538	△63,308

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	70,538	△63,308
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,146	△28,134
繰延ヘッジ損益	—	△8,357
為替換算調整勘定	38,881	73,507
持分法適用会社に対する持分相当額	25,012	29,045
その他の包括利益合計	25,747	66,061
四半期包括利益	96,285	2,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,285	2,752
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	営業部門	生産部門			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,555,902	—	8,555,902	—	8,555,902
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	87	2,450,192	2,450,279	△2,450,279	—
計	8,555,989	2,450,192	11,006,181	△2,450,279	8,555,902
セグメント利益	548,259	145,777	694,036	△518,857	175,179

(注) 1. セグメント利益の調整額△518,857千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△506,892千円及びたな卸資産の調整額△1,004千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	営業部門	生産部門			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,319,458	—	8,319,458	—	8,319,458
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	203	2,509,748	2,509,951	△2,509,951	—
計	8,319,661	2,509,748	10,829,409	△2,509,951	8,319,458
セグメント利益	472,712	77,747	550,459	△657,353	△106,894

(注) 1. セグメント利益の調整額△657,353千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△639,338千円及びたな卸資産の調整額△4,348千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	15,503千円	9,131千円
支払手形	116,615	186,149

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	136,637千円	133,531千円

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	91,333	12.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	106,554	14.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金